

# まんだら通信

第254号(通巻288号)

平成29年09月 西暦2017年 佛誕2576年 皇紀2583年

295-0103 千葉県南房総市白浜町滝口1084  
真言宗智山派 天神山 紫雲寺 高橋 龍渉  
郵便振替 00120-2-43163 紫雲寺  
TEL0470-38-4740/FAX 0470-30-5040  
<http://www.shiunji.org/>  
Mail post@shiunji.org

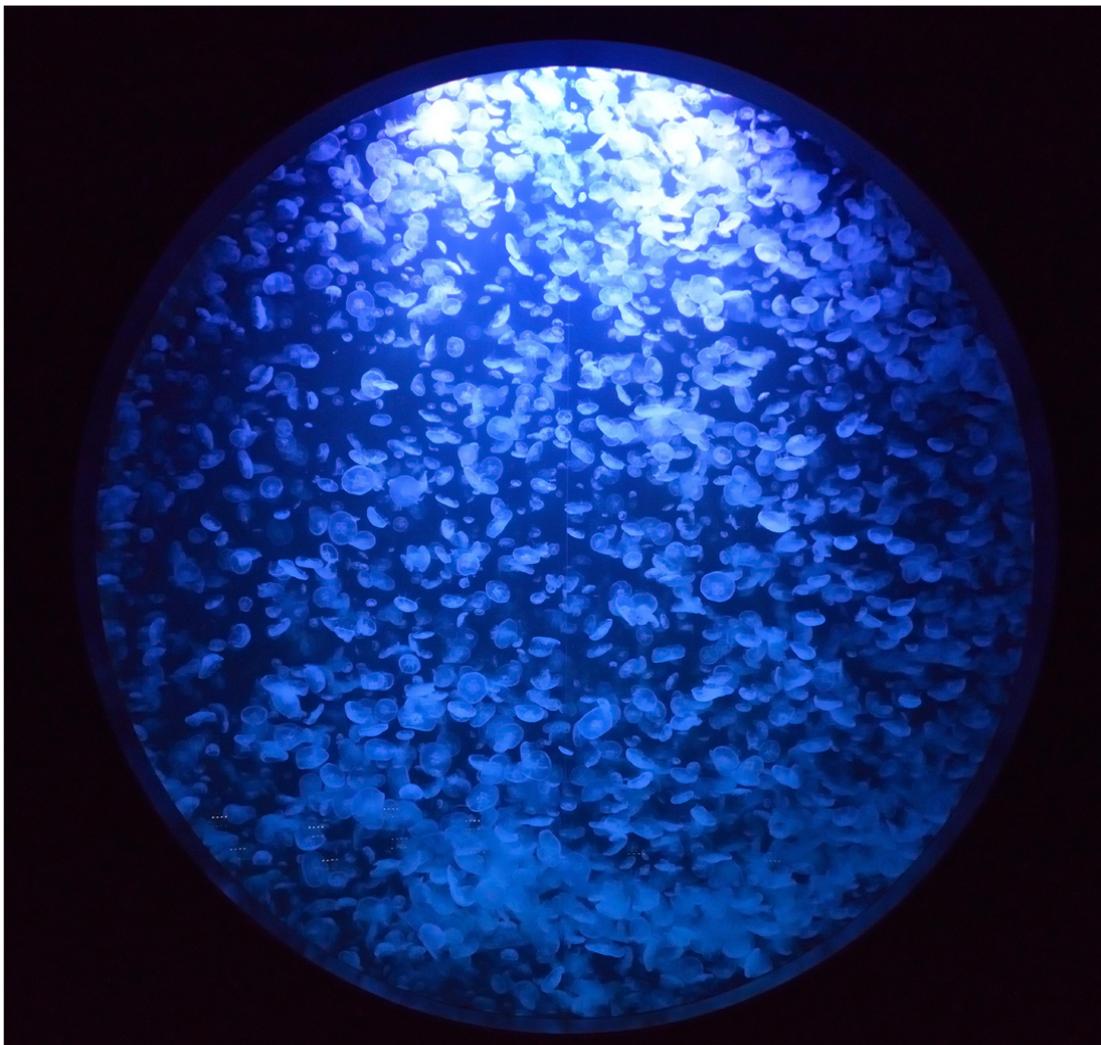
## ゆらゆらくらげに

### 誘われて

嘗てバブル経済が花やかだった頃、これからは地方の時代だと『箱もの』が流行りました。間もなくリーマンショックで、お客さんが来なくなりました。その結果、各地の水族館に閑古鳥が鳴く羽目になりました。大抵は、これでめげてしまうのですが、逆転の発想をする人がおりました。クラゲは脳細胞も神経もなしで、五億年も昔からからこの地球に住み続けていたわけです。

それなら、世界でも例のない『クラゲ水族館』を作ってしまった方がいいのではなか、ということ。写真、直径五メートル。五千匹の水クラゲがいるのだそうです。このクラゲ達には、毎日きまった量の餌、つまり水クラゲを与える必要があるのです。この水族館のあるところは、山形県酒田市です。

餌の元は、岸壁から柄杓で水をすくって、くればいいということ。考えてみればこんな安上がりはありません。



んね。NHKの放送では、日本中からこの水族館に、大勢の人がやって来るのだそうです。日本は景気が良くなってきて、給料が上がったという人がいる反面で、この二十一年で手取りが半分になってしまったという人もいます。

人間の、そんなもやもやした気分を、この巨大な水槽を眺めたら、もしかするとストレス解消になるのではないかと。つまり癒しを求めていることだろうと思いました。「私も行ってみたいな」と言ったら、半分惚けが始まった八十三歳の運転などんでもないと、娘と孫が往復千キロを連れて行ってくれました。

## 九十歳 何がめでたい

作家、佐藤愛子さんのベストセラー。発売から一年余り、未だにベスト十位をくだらないヒット作です。

発行部数は恐らく百万部を超えたでしょう。他に用事がある時は、うっかり読み始めないこと。うかつにページを開くと、次から次と終わらなくなります。

笑って泣いてふと考えさせられて徐々に一気に読めた一冊です。(六十一歳女性) 九十歳を超える愛子さんのこれまでの人生についてのゆかいなエピソードは、小学生の私でもやっぱり面白くて、ゲラゲラ笑い転がってしまうものでした。(十一歳女性)

破顔一笑、抱腹絶倒、無私無偏、痛快この上なしの本です。(七十二歳男性) そうだそうだといながら最初から最後まで三回も読みました。(九十歳女性) 読んだ後は、気持ち明るくなり、考え方もすーっと開けたようでした。

## ほのぼのとしたお話

▼電車に乗っている小学校低学年の男子とその父親。お年寄りが一人、乗ってきた。座っていた父親が、すぐ席を譲った。

「お父さんの知ってる人？」と男子。父親は答えた。「人生の大先輩だよ」

▼満員電車で、赤ん坊が泣き出した。険しい視線が母親に集まる。と、年配の女性が母親に話しかけた。「眠いのかしらねえ」。母「うるさくてごめんさい」と謝る。女性は続けた「何言ってるの。一番大変なのはあなたじゃないの。お母さんが一番つらいのよ」。車内の空気がやわらかくなった。▼彼女は学校でいじめに遭っていた。周囲はみな傍観している。

ある日、机の中に手紙があった。「独りだと思わないで。みんな言葉に出来ないだけだから」「ファイト!」とメモも。「わかってくれてる人がいる」との思いが彼女を支えた。▼カキ、モモ、ビワ…。歩道沿いに果樹が並び、それぞれの季節、たわなに実る。土地の持ち主のおじいさんが、学校の行き帰りに子どもたちが自由にとれるよう、植えたのだ。木々の下の手入れされた花々も、人びとを楽しませる▼北海道の広い道。おばあさんが渡っているうちに、信号が赤になる。寄り添うようにしていた小学四年くらいの男の子が、片手をあげ、止まると車に会釈した。おばあさんが渡り終える。男の子は野球帽をとりペコンとお辞儀した▼以上は、「小さな親切」運動本部(TOTOTOGI)東京都千代田区三崎町二の二〇の四(一)に寄せられた体験の、ほんの一部だ。いまの世にも、こんな話が豊かにある。

## わたしの生い立ち

私には保田龍秀という兄弟子がいました。

と言つても、大東亜戦争末期の昭和十九年十一月十七日、フィリピンのレイテ島で小隊長として作戦中に戦死しましたから、会ったことはありません。

余談ですが、レイテ島といえば大岡昇平さんの大著『レイテ戦記』が有名ですが、この中で「レイテ島の攻防は、戦略上必要がなかったにもかかわらず、緒戦で敗れた最高司令官マッカーサーの単なる意地と、日本軍指導部の無能によって、日本軍八万人以上、米軍数千人の、失わずにすんだ筈の若い命を失うという悲惨な結果となった。」という意味のことを書いていますね。

この戦闘ではまた、食料弾薬を断たれ、飢えに苛まれながら敗走するという意味でも、悲惨な結果をもたらしました。

この『レイテ戦記』に保田少尉についての記述があります。

密林の小川でカニをとった部下が、小隊長どの、これを食べて下さい」と差し出した時「私は坊主で殺生は苦手だから、貴様たちが食べるように。」と押し返したという話です。

かけがえのない愛弟子を失ったことで、後に私の師僧となる、時の住職で高齢の龍岳和尚の嘆きは如何ばかりだったでしょう。

そのような時「そう言えば、満州

で家族を無くした生き残りの子が、すぐ近くにいますよ。」と、世話人さんの誰かが言ったのでしょうか。

「お寺で弟子を探しているけど、行つてみるか。」と父親の実家から話がありました。お寺など、その頃の私には、どんなところか皆目見当もつきませんでした。が、「上の学校へ行かせてくれるそうだ。」のひと言が決め手でした。

尤もその年の秋、体調を崩した師僧は翌昭和二七年春に亡くなり、少しでも早くお坊さんの資格を取らなければ檀家が困るということになって、「上の学校」は空手形になりましたが。

こうして振り返ると、人の運命とか縁などというものはまことに不思議なものだと、つくづく思います。

若し戦争がなく、兄弟子が健在なら、或いは私の両親や幼い妹が自決をしなければと考えると、これらの有つてはならない出来事が有つたお蔭で、類い稀な懐の広い宗教家、弘法大師空海、つまりお大師さまに近づくとことになった訳ですから。

香川県善通寺市にお生まれになつたお大師さまは、幼い頃から神童と呼ばれ、一族の期待を担って、一八歳の時、今で言えば国家公務員になるため都の大学に進みます。

夜を日に継いで、官僚になるための学問である儒教や道教を学びますが、自分に相応しい生き方は、仏教で人々を救うことであるとご決意を固めます。この時お書きになった、世界で始めての戯曲『三教指帰』の

中で、ご自分のお心を説明しております。大学を退学してから、恐らく四国や吉野などで野や山に伏して厳しい修行を重ねられます。

京都市立芸術大学名誉教授で、文化勲章受章者の梅原猛先生は、レオナルド・ダ・ヴィンチと肩を並べるほどの天才、と称賛したそうですね、土木・薬学・芸術の業績のどれをとつてもその通りと思いますが、私たちの受け取り方は、所謂偉い人になりがちに遙かに遠いお方ではなく、いつでも気軽に愚痴を聞いてくれる人、親身になつて励ましてくれる人ですね。

だから、あれから千二百年余り『お四国』や高野山に日本中の人たちが惹きつけられるのだと思います。それどころか近ごろでは、韓国や中国などのお隣さんを始め、インターネットで聞きつけた、蒼い目の外人さんまで、海と山が美しく、「オセタイサン」のもてなしが身に付いた八十八ヶ所霊場をめくり歩いているということですね。

### 田のくる巡礼

十月一日〜十月十五日

澄みきった秋空の下、

『普段着の巡礼』

朝夷百観音のお開帳です。

お誘いあつて

お参り下さい。



▼今月の野草はセンニンソウ【キンボウゲ科センニンソウ属】  
仙人草の名前は、晩秋夕日に生えている白い毛が、仙人のあご髭に似ているからだそうです。蔓性の宿根草で日当たり良く地下水が高い所を好みます。カザグルマなどと一緒にイギリスやオランダに渡り、青やピンク、赤など鮮やかな色になって里帰りしました。秋の気配がしてきたかなと思う矢先、道端の笹藪の上にドサッと咲いて驚かされます。2017.09.14 龍渉

た。今でもイギリス式の、野草いっぱいの庭園を見るため、お客さんが絶えないそうです。▼このほど政府は、大学までの教育費を国が負担すると発表しました。これについては、日下公人がユニークな提案をしています。先ず国は100年償却の国債を発行します。使い道は相続税限定。これによってタンス預金は大幅に少なくなりますから、国のお金はまた増えます。こうしてお金回り始めれば、日本は世界一のお金持ちになります。

▼暑さ寒さも彼岸までの言葉の通り、一向に涼しくなりません。皆様は如何お過ごしでしょうか。私は去る9月5日、お陰様で83歳になりました。せめてもの惚け封じにと、パソコンのキーを叩いております。▼アメリカの一番北、カナダの国境近くにバーモント州があります。10年前、98歳で亡くなった、ターシャ・チューダーさんは、アメリカを代表する絵本作家であり、世界的な造園家でもありまし

## 余滴

